



With

第12号(2023年NO. 4)

令和6年1月22日(月)発行

第3回学校運営協議会(本校部会)開催

12月20日(水)、七飯養護学校視聴覚室を会場に本校部会の第3回学校運営協議会を開催し、参加した5名の委員の皆様にコミュニティ・スクールの今後の方向性について意見交流を行いました。

当日は2部構成で、前半に今年度実施した教育活動について説明を行い、後半に熟議を行いました。

活動報告では、学校運営協議会の熟議を取り入れた「絵本の読み聞かせ」と「七養☆アート展」を中心に説明しました。子どもたちの活動の様子の写真やアンケートの結果を含めた説明について熱心に聞いていただきました。

後半の熟議では、「今後のコミュニティ・スクールの方向性について」をテーマに、「今年度の取組に関する良かった点や改善点」と「今後のコミュニティ・スクールの方向性や取り組みたいことについて」について具体的に話し合い、参加した委員のそれぞれの立場から貴重な意見を頂きました。



【熟議:今後のコミュニティ・スクールの方向性について】

○今年度の取組に関する良かった点や改善点

- ・地域の人たちと関わり、子どもたちの普段とは異なる面を見ることができて良かった。
- ・活動を充実させるため、もっといろいろな分野のボランティアの活用を考えると良い。

○今後のコミュニティ・スクールの方向性や取り組みたいことについて

- ・CSの4つの柱を中心とし、地域清掃など活動のバリエーションを増やしていく。
- ・より七飯養護学校を地域の方に知ってもらうために、楽しい活動を一緒に取り組む。地域の方々と一緒に活動することで、地域の学校として成長していくのではないかな。
- ・七飯町内のボランティアを活用した小学部の教育活動。
- ・七飯町の特産品の一つである花を生産者と協力してプレゼントするなどの活動。
- ・芸術だけでなく、音楽やスポーツなど広い分野から協力者を募り、教育活動を充実させる。
- ・授業に関係した活動については、次年度以降も継続して行う方が良い。

委員の皆様から、頂いたアイデアを基に、次年度以降の教育活動がさらに充実するよう、準備を進めていきたいと考えています。

絵本の読み聞かせ

10～11月に、小学部1～3年生を対象として、七飯町のボランティアサークル「ぴよ～ん」の皆さんによる、絵本の読み聞かせを行いました。

団体の名前の由来にもなっている「かえるぴよ～ん」の読み聞かせでは、絵本に出てくるカエルやニワトリなどの動物たちの動きに合わせて、子どもたちも椅子から跳び上がり「ぴよ～ん」と跳びはねていました。大型絵本の「パパ、お月さまとって！」では、子どもたちは話が進むにつれどんどん前のめりになり、目をキラキラさせていました。子どもたちからは「またやりたい」「また今度？」など、次の活動を期待する声が多く聞かれました。低学年の子どもたちの興味関心が高まる楽しい絵本ばかりで、あっという間の15分間でした。



紙芝居の読み聞かせ

11月22日(水)、森町在住のパステルアート作家の丹崎真由子さんが自身初の絵本「だつブロくん～ぼくはブロッコリーをやめることにした。～」を小学部4～6年生を対象にして、紙芝居の読み聞かせを行っていただきました。

「だつブロくん」というブロッコリーが主人公で、不安や恐怖にくじけそうになりながらも、仲間に出会い夢を叶えるために冒険を続けるというお話でした。かわいらしい絵と、「海」や「夜の森」、「嵐」と手作りの楽器による効果音によって、児童は紙芝居に引き込まれていきました。クライマックスの「なないろに輝く空」が見えたときには、カラフルな絵にみんな笑顔になっていました。

読み聞かせの後には、「自分らしく勇気を持って、夢に向かって進もう」という丹崎さんの話や、手作り楽器の紹介などがあり、短い時間でしたが子どもたちと交流することができました。



令和5年度「七養☆アート展」

本校児童生徒の作品を展示した令和5年度「七養☆アート展」を11月28日(火)から12月11日(月)の期間に、七飯町文化センターで開催しました。

7月の第2回学校運営協議会の熟議で、委員の皆様から頂いた意見を基に、より多くの方々に見に来ていただけるよう今年度は新たに保護者にチラシの掲示をお願いしたり、作品展示の協力者を募集したりしました。

チラシの掲示には20名以上の保護者が、作品展示には8名の保護者の御協力いただき、教職員とともに「七養☆アート展」の準備を行いました。

また、今年度は七飯町内の七飯町立大沼岳陽学校や北海道七飯高等学校美術部からも、作品を出展いただきました。北海道七飯高等学校美術部の皆様には、作品展示の際も一緒に参加していただきました。

展示期間中は、本校児童生徒だけでなく、保護者や関係機関の方々、七飯町民の皆様など多くの方々が来場し、「全ての作品が素晴らしく感動しました。創意工夫がとても良かったです。楽しませてくれてありがとうございます。」などの感想を頂きました。本校の児童生徒のことを知っていただく良い機会となりました。

